

平成29年8月7日

報 告 書

島田市議会議長 様

島田市議会議員 清水 唯史
島田市議会議員 山本 孝夫
島田市議会議員 村田 千鶴子
島田市議会議員 大村 泰史
島田市議会議員 横山 香理
島田市議会議員 曾根 嘉明
島田市議会議員 佐野 義晴

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成29年8月4日（金）
午後19時00分～午後20時45分
- 2 会場 金谷公民館 みんなくる
- 3 参加者数 11人（男性11人、女性0人）
- 4 役割
 - (1) 受付 大村
 - (2) 司会 佐野
 - (3) 挨拶 清水
 - (4) 報告 山本・村田・曾根
 - (5) 答弁 全員
 - (6) 記録 横山

5 報告事項

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

① 総務生活常任委員会

2月議会に関する報告

- ・ふるさと納税についての説明
- ・第二次総合計画についての説明
- ・自治基本条例についての説明

6月議会に関する報告

- ・副市長2人体制についての説明

② 厚生教育常任委員会

2月議会に関する報告

- ・子供の貧困対策実態事業についての説明
- ・認定こども園施設整備助成事業についての説明
- ・田代の郷整備事業についての説明

6月議会に関する報告

- ・小規模多機能施設整備事業についての説明
- ・保育料第2子半額・第3子無償化についての説明

③ 経済建設常任委員会

2月議会に関する報告

- ・ぴ〜ファイブの音楽施設整備事業についての説明
- ・賑わい交流拠点整備事業についての説明

6月議会に関する報告

- ・官民連携賑わい創出事業（水曜どうでしょう）補助金についての説明
- ・パラグライダー支援事業についての説明
- ・お茶の郷についての説明

(2) 意見及び情報の交換について（今回はテーマ設定なし。）

- ・賑わい交流拠点の進捗状況はどうなっているか。

→ネクスコ中日本・JA・大井川鉄道・島田市の4社で話し合いがなされている。議会には具体的には知らされていない。また決まっていない。農振除外が3月にできたため、地権者と話し合う。また4社での話し合いをスタートさせたところである。

- ・賑わい交流拠点は概算でどの程度の予算が見込まれ、収入をどの程度見込んでいるか。

→島田市の負担は今のところ駐車場整備のみ。何をどのようにどのくらいの規模なのか具体的に示されていない。マルシェの大きさ・出店の数・種類も具体的に示されていないが、利用者数140万人にしたいという目標は示されている。

- ・新駅の予算に対する懸念があるが。

→新駅として誘客できるのではないかと大井川鉄道も大いに期待している。但し負担するかどうかの明言はされていない。

- ・金谷駅前モニュメントが見通しを悪くさせている。
 - ・自治基本条例そのものがよく分からない。
- 市民の皆様に分かりやすくお伝えすることもなかなか難しい。

(3) 市等への要望事項

- ・保育料第2子半額・第3子無償化はいつまで続けるのか。予算も心配であるが人口減少対策として他の対策も必要ではないか。成果が見込まれるものであってほしい。
- 3年をめどにしている。出生率1.52から1.6にしたいという目標を持っている。但し市民病院産科も若い方の移住・定住にはこの環境も整えなければならない。眼科も同じであるように、医師確保に力をいれなければならない。そうしたところも力をいれなければならないと痛感している。
- ・コミュニティバスの運用方法（もう少し上手な運行を）
- 1系統5百何万もの赤字。市としてはこれ以上増やせない。またバスの運転手も不足している。市の取り組みとして、デマンドバスを地域の足になるように考えている。
- ・金中跡地の活用について今の進捗状況を知りたい。また、今後段取りよく取り組んでほしい。
- 民間活力を生かして民間業者に対してどのような参加ができるのか説明会を行なっている。民間企業からの提案で進める第一歩。コンベンションホールの話はなし。
- ・市民会館の跡地について、今どうなっているか。
- 前副市長を中心に検討委員会を作ったが、市役所周辺の総合整備事業の一環で市役所の建て替え、または複合施設にするかの検討に入った。
- ・金谷商店街和重様の交差点先が狭い。
- 地元から要望が出ているかどうか大きな資料となる。まずは自治会から。
- ・通学路安全確保の補助金拡充をお願いしたい。
 - ・4月の美化運動の内容と継続化（年度内にもう一度行うなど）において市として拡充できないか。
- 常任委員会では話も出ている。議員それぞれが勉強していきたい。
- ・みちばの清掃を高齢化が進みやめると話が出ているが、なんとか継続できないか自治会として地域にお願いするが、市として補助金を出してほしい。
 - ・初倉5人と地元6人しかいない。非常にかっかりした。何のためにやっているのか今後しっかり検討してほしい。
- 金谷の竹下地区は全戸配った。ホームページに載っているとんでも皆が見られるわけではない。広報の工夫が必要。我々も正副議長含めて再検討を重ねているが結果がでていない。これを踏まえて検討していきたい

6 まとめ（所見）

- ・参加者が非常に少ない。広報の工夫が必要。
- ・テーマを決めた方がよい。